

お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けすること。

この使命のもと、お客さま・地域社会・働く仲間との絆を大切に、
私たちは「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしていく。

明治安田フィロソフィー

(Mission)
使命・存在意義

経営理念

(Vision)
長期的にめざす姿

企業ビジョン

(Value)
大切にすべき価値観

明治安田バリュー

明治安田フィロソフィーは、経営理念、企業ビジョン、明治安田バリューで構成しています

確かな安心を、いつまでも - Peace of mind, forever -

(経営理念の言葉に込めた想い)

私たちは創業以来、相互扶助の精神のもと、生命保険事業のパイオニアとして、お客さまそして地域社会を支えてきました。
いつの時代も変わることのない「人の想い」が込められている生命保険。
託された一人ひとりの想いに応え、お客さまが健康で安心してくださるよう、生涯にわたって支え続けることが、私たちの使命です。
「確かな安心を、いつまでも」
私たちは、この言葉を胸に、これからもお客さまを大切にする会社に徹し、
いつまでも変わらない安心をお届けするとともに、一人ひとりの健康づくりを応援していきます。

信頼を得て選ばれる、人に一番やさしい生命保険会社

- お客さまとの絆** お客さまに寄り添い、アフターフォローで感動を追求する
- 地域社会との絆** 社会から必要とされる価値を創造し、地域の発展に貢献する
- 働く仲間との絆** 挑戦意欲や多様性を尊重し、働きがいのある職場を実現する

【お客さま志向・倫理観】 一、私たちは、お客さまを大切にし、高い倫理観のもと行動します。

【挑戦・創造】 一、私たちは、果敢に挑戦し、新しい価値を創造します。

【協働・成長】 一、私たちは、働く仲間と互いに助け合い、共に成長します。

長期的な経営の基本方針
(10年の計)

社会保障制度を補完し
自助努力を支える生命保険事業の大手として
確固たる地位を確立



各ステークホルダー
に対し
独自の存在感を発揮

グループ全体での成長軌道を確保し、企業価値を持続的に向上

中期3カ年プログラム
(3年の計)



人に一番やさしい 生命保険会社をめざして

平素より、明治安田生命に格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。

当社は、2017年4月から3カ年プログラム「MYイノベーション2020」に取り組んでいます。本プログラムでは、お客さま志向とコンプライアンスの徹底を前提に、「成長性」「収益性」「健全性」のバランスを取りつつ、企業価値の安定的かつ着実な向上をめざし、成長戦略・経営基盤戦略・ブランド戦略を推進しています。

その結果、2018年度決算では、グループ保険料は3兆813億円と、2期連続で増収となりました。また、グループ基礎利益は6,338億円と、2期連続で過去最高益を更新することができました。さらに、生命保険会社における行政監督上の指標の一つである連結ソルベンシー・マージン比率は1,040.1%と、引き続き業界トップレベルの健全性を維持しています。

これもみなさまのご支援の賜と深く感謝申し上げます。

3カ年プログラムの最終年度に当たる2019年度は、本プログラムの完遂に向け、お客さま志向の業務運営をいっそう推進するとともに、イノベティブな取組みを織り込んだ「7つの重点方針」に沿って、成長戦略・経営基盤戦略・ブランド戦略を推進していきます。

7つの重点方針

成長戦略

1 お客さま数の拡大

積極的な商品供給と充実したアフターフォローの提供、専属チャネルの拡充とマーケットアクセスの拡充、ICTの活用等による事務サービス基盤の整備等を通じ、お客さま数の飛躍的拡大を図ります。

2 新たなマーケットへの取組み

国内生命保険マーケットにおいては、「みんなの健活プロジェクト」を軸に、医療・介護保障商品、高齢者・退職者向け商品、女性向け商品・サービス、投資型商品のラインアップの拡充を図ります。海外保険マーケットにおいては、グループ経営管理態勢の引き上げを図りつつ、スタンコープ社をはじめとする既存投資先の収益拡大、今後の新規投資に向けた調査・研究を継続します。

3 資産運用の高度化

ガバナンス態勢・リスク管理の高度化を前提に、国内外のクレジット投融资の強化や「サステイナビリティ投融资」をはじめとする資産運用手法の高度化・多様化に取り組む、資産運用収益力の強化を図ります。

4 先端技術等によるイノベーション

人工知能・ICT等をはじめとする先端技術・手法の調査・研究・開発を推進し、その成果を基幹業務に活用するとともに、ヘルスケア分野を含む新たなビジネスの創出をめざして検討を進めます。

経営基盤戦略

5 ガバナンスの高度化

グループ経営管理態勢の高度化、情報開示の高度化を含むステークホルダーとのコミュニケーション機会の拡充、ERM（統合的リスク管理）に基づく先進的な経営管理の浸透・定着を図ります。

6 ワーク・エンゲイジメントの向上

ワーク・エンゲイジメント（一人ひとりが誇りとやりがいを感じながら活き活きとチャレンジングに働く状態）を実現すべく、人材力の持続的な向上、心身の健康増進、多様性受容と活躍促進に取り組むとともに、イノベーションの推進に資する余力の創出に向けて働き方を見直します。

ブランド戦略

7 新たな企業理念の浸透

統一的・効果的なプロモーションを推進し、新たな企業理念「明治安田フィロソフィー」に沿った企業ブランドを形成していきます。とりわけ企業ビジョンの実現に向けて、従業員一人ひとりが創造力を持って積極的・主体的に行動する風土を醸成すべく、「企業ビジョン実現プロジェクト」を推進します。

2019年7月 社長

根岸秋男



2019年4月には、「ベストスタイル 健康キャッシュバック」を発売し、本プログラムの中核的な取組みである「みんなの健活プロジェクト」を本格展開しました。本プロジェクトでは、健康を「知る」「つくる」「続ける」をコンセプトに、「商品」「サービス」「アクション」を、対面チャネルを通じて一体的に提供することで、生命保険の「新たな価値」を創造していきます。

このように新たな価値を創造・提供していくことは、「お客さま」「地域社会」「働く仲間」といったステークホルダーとの絆を深め、「持続可能な社会の実現」を目的としたSDGs（持続可能な開発目標）の達成、社会課題の解決にも貢献できるものと考えています。

こうした本プログラムの取組みを通じて、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」を実現し、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けすべく、全役職員が総力を結集して取り組んでいきます。

みなさまには、今後ともいっそうのご支援・ご愛顧を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

明治安田生命のあゆみ

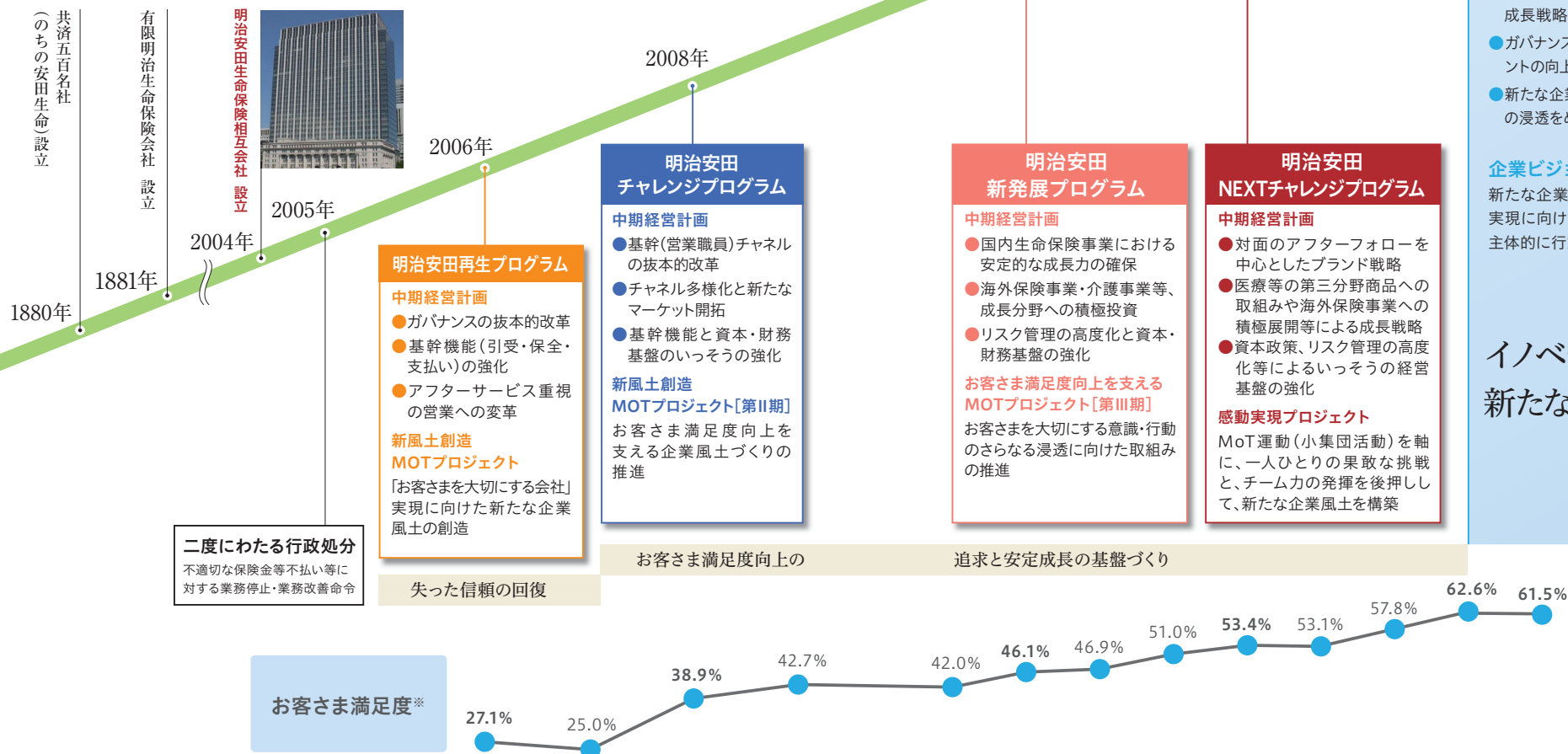
明治安田生命は、「一番古くて、21世紀生まれ」の生命保険会社です。

2004年1月、それぞれ120年余の歴史を有する明治生命と安田生命が合併、明治安田生命が誕生。

当社の前身である明治生命と安田生命は、ともに明治初期から激変する時代に対応しつつ

お客さまの安心を守ってきた日本で最も「歴史と伝統」のある生命保険会社であり、

その2社が合併して誕生した当社は、21世紀生まれの「若々しい」生命保険会社です。



2005年、保険金等不払い問題等による2度の行政処分を受けたことにより、お客さまに多大なご迷惑・ご心配をおかけしたことを厳粛に受け止め、2006年1月に「明治安田再生プログラム」を策定。「お客さまを大切にす会社」を実現するため、支払管理態勢の強化やガバナンスの透明性向上等、さまざまな取組みを推進してきました。

その後も、「明治安田チャレンジプログラム」「明治安田新発展プログラム」「明治安田NEXTチャレンジプログラム」の遂行と、企業風土を改革する新風土創造「MOTプロジェクト」等の実践により、お客さまからの信頼回復に努めてきました。

2017年4月からスタートした3カ年プログラム「MYイノベーション2020」では、「イノベーション」を興すべく、「中期経営計画」および「企業ビジョン実現プロジェクト」の推進に全役職員が一丸となって取り組み、企業ビジョンである「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」を実現するとともに、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けいたします。

各プログラムにおける取組み等



明治安田生命の価値創造プロセス

価値を生み出す源泉

人的資本

お客さまを生涯にわたって
支え続けることのできるプロフェッショナル人材

■連結従業員数 (2019年3月31日時点)

4万7,816人

■ファイナンシャル・プランニング技能士資格保有者数
(2019年3月時点)

2万4,476人

対面の「アフターフォロー」を実践する態勢

■営業職員 (2019年3月31日時点) ■企業・団体を担当する職員
(2019年3月31日時点)

約3万人 **約1千人**

社会・関係資本

強固な事業基盤

■個人営業分野

約703万人のお客さま数

■法人営業分野

任意加入型団体保険の
被保険者数 **約497万人**

国内外に広がるネットワーク

■国内営業拠点数 (2019年4月1日時点) ■海外拠点
(2019年4月1日時点)

1,138拠点 **5カ国、7社**

知的資本

長い歴史と経験で培った高い専門性とノウハウ

財務資本

お客さまに「確かな安心」を
提供するための高い財務健全性

■連結ソルベンシー・
マージン比率
(2019年3月31日時点)

1,040.1%

価値創造

プロセス

ステークホルダーとともに創出する価値

国内生命保険事業

海外保険事業

国内関連事業



お客さまとの絆

お客さまに寄り添い、
アフターフォローで感動を追求する

- お客さまの継続的な健康増進
- お客さま一人ひとりにあわせた積極的な「アフターフォロー」を通じた、「確かな安心」の提供
- クオリティの高い商品・サービスの提供
- 先端技術の活用による基幹業務の高度化 など



地域社会との絆

社会から必要とされる価値を創造し、
地域の発展に貢献する

- 地域社会の継続的な健康増進
- 明治安田生命Jリーグを通じた地域社会の活性化
- 地方自治体等との連携協定を通じた地域社会の活性化
- サステナビリティ投資融資を通じた社会・経済発展への貢献 など



働く仲間との絆

挑戦意欲や多様性を尊重し、
働きがいのある職場を実現する

- 働く仲間の継続的な健康増進
- 従業員のワーク・エンゲイジメントの向上
- ダイバーシティ&インクルージョンの実現 など



社会との関係性

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

持続的な企業価値(EEV)の

向上による資本の拡大

*SDGs(持続可能な開発目標)のなかから、優先課題に対応する目標を掲載

明治安田生命の事業活動とSDGs

明治安田生命は、事業活動を通じてSDGsの達成に引き続き貢献していきます

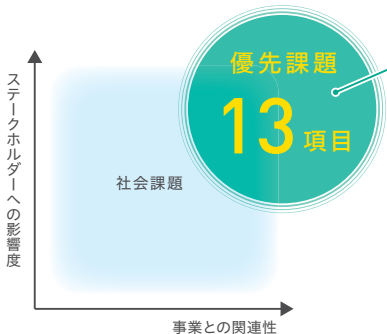
事業活動とSDGsの関係

明治安田生命は、「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、さまざまな事業活動を通じて、お客さま・地域社会・働く仲間との絆を深め、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現をめざしており、これは「持続可能な社会の実現」を目的としたSDGsの理念とも軌を一にするものであると考えています。

当社は、引き続き、「みんなの健活プロジェクト」の推進を通じたお客さまの健康増進、「明治安田生命Jリーグ」の応援を通じた地域社会の活性化、従業員のワーク・エンゲイジメントの向上に向けた取り組みなど、さまざまな活動を通じて、SDGsの達成や社会課題の解決、そして持続可能な社会の実現に貢献していきます。

優先課題の設定

- SDGsにおける17のゴール、およびこれらに内包される169のターゲットから導き出される社会課題を整理
- SDGsの企業行動指針である「SDG Compass」に基づき、「ステークホルダーへの影響度」「事業との関連性」の観点から、相対的に重要性の高い13項目を「優先課題」として特定



優先課題 (13項目)	対応するSDGs
健康寿命の延伸	
健康・金融リテラシーの向上	
多様な保険商品・サービスの提供	
地方創生の推進	
イノベーション、調査・研究・開発の推進	
雇用機会の創出	
ダイバーシティの推進	
働き方改革の推進	
人権の尊重・推進	
ガバナンス強化と経営の透明性確保	
コンプライアンスの推進	
防犯・防災対策の整備	
環境保護・気候変動への対応	

SDGsとは

SDGs(持続可能な開発目標)は、2001年に策定されたMDGs(ミレニアム開発目標)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17の目標・169のターゲットから構成され、地球上の誰ひとりとして取り残さない、持続可能な社会の実現を誓っています。SDGsは地球規模の目標であるため、世界各国の政府、企業および市民社会の自発的な取り組みが求められています。

優先課題をふまえた当社の取り組み

設定した優先課題に対し、「お客さまとの絆」「地域社会との絆」「働く仲間との絆」の分類ごとに、次のように取り組んでいます。

お客さまとの絆

対応するSDGs

優先課題

- 健康寿命の延伸
- 健康・金融リテラシーの向上
- 多様な保険商品・サービスの提供

- イノベーション、調査・研究・開発の推進
- ガバナンス強化と経営の透明性確保
- コンプライアンスの推進

当社の主な取り組み

●「みんなの健活プロジェクト」本格スタート

・「MY健活レポート」の提供

・企業・団体向け健康情報活用商品・サービスの提供 など

▶P16

●「ベストスタイル健康キャッシュバック」発売

万を支える、健康を応援する

ベストスタイル

健康キャッシュバック

[5年ごと配当付組立総合保障保険]

▶P22-96

●営業職員のお客さま満足度向上をめざした取り組み

▶P90

・質の高いコンサルティング活動の充実

・「安心サービス活動」によるアフターフォローの充実 など

●ご高齢者へのアフターフォロー充実に向けた取り組み

▶P20

・MY安心ファミリー登録制度

・MY長寿ご契約点検制度

・MYアシスト+制度 など

●商品ラインアップの充実に向けた取り組み

▶P22-96

●IT活用によるお客さま満足度の向上をめざした取り組み

▶P102

●「明治安田総合研究所」を発足し、新たな商品・サービス等に向けた基礎調査を開始

▶P100

●経営管理体制の高度化

▶P44-51

●コンプライアンスの推進

▶P76

地域社会との絆

対応する SDGs	     
優先課題	- 健康寿命の延伸 - 健康・金融リテラシーの向上 - 地方創生の推進 - 雇用機会の創出 - 環境保護・気候変動への対応 - 防犯・防災対策の整備 - コンプライアンスの推進

当社の 主な 取組み	●「みんなの健活プロジェクト」本格スタート ▶P16 ・「明治安田生命Jリーグウォーキング」の実施 など ・「明治安田生命フットサルフェスタ」の実施 など  明治安田生命Jリーグウォーキング in SAITAMAの様子	●地域貢献・子どもの健全育成 ▶P109 ・「地域を見守る」社会貢献活動 ・非営利活動法人等への寄付 ・「黄色いワッペン」の贈呈 など  交通安全教室の様子
	●「明治安田生命Jリーグ」の応援等を通じた地域社会活性化への貢献 ▶P24 ・「全員がサポーター」を合言葉としたJリーグ・Jクラブ等の応援 ・小学生向けサッカー教室等の活動 など  明治安田生命Jリーグタイトルパートナー契約調印式  小学生向けサッカー教室の様子 (高松支社)	●環境問題への取組み ▶P112 ●サステナビリティ投融資の推進 ▶P26 Signatory of  Principles for Responsible Investment 当社と明治安田アセットマネジメントは、国連環境計画・金融イニシアティブと国連グローバル・コンパクトとの協働により策定されたPRI(国連責任投資原則)に署名しています。PRIは、持続可能な社会の実現を目的に、機関投資家がいわゆるESGの観点を投融資の意思決定に組み込むことを提唱する原則であり、当社と明治安田アセットマネジメントは、その実践を通じ、社会課題の解決、そして持続可能な社会の実現に貢献していきます。
	●地方自治体等との連携を通じた地域社会活性化への取組み ▶P27  熊本復興フェアの開催 (復興支援や地域の特産品をPRするための物産展) ©2010 熊本県くまモン	●コンプライアンスの推進 ▶P76

働く仲間との絆

対応する SDGs	    
優先課題	- 健康寿命の延伸 - 健康・金融リテラシーの向上 - ダイバーシティの推進 - 働き方改革の推進 - 人権の尊重・推進 - 防犯・防災対策の整備 - コンプライアンスの推進

当社の 主な 取組み	●「みんなの健活プロジェクト」本格スタート ▶P16・28 ・「健活サポーター」認定プログラムの実施 ・健康チャレンジ! キャンペーンの実施 など  「健康チャレンジ!キャンペーン」における運動教室(岐阜支社)	●ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ▶P114 ・女性・障がい者・中高年齢層の活躍支援 ・多様性を受け容れる風土の醸成 など  女性向け層別研修の様子
	●健康的な職場環境づくり ▶P28・117 ・生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康への取組み など	●人権の尊重 ▶P118 ●コンプライアンスの推進 ▶P76
	●従業員のワーク・エンゲイジメントの向上に向けた取組み ▶P45・114  社長のイクボス宣言	